

Week of October 1 - Grace Given to Each One　　Small Group Lesson 10

知り合う

「人は、真理を武器のように使うべきではない。」と言われています。これはどういう意味だと思いますか？あなたはそう思いますか？あなたは、同意しますか、それとも、同意しませんか？

聖句 - エペソ人への手紙 4:7-16（聖書協会共同訳）

文脈：7-10節で、パウロは旧約聖書の一節、おそらく詩篇68篇18節の神の御栄光について考えているようだ。パウロは、この箇所は、まず地上に降臨され、サタン、罪、死に打ち勝った後、天に昇られ、人々に賜物を与えられた御子なる神をよく表していると述べています。

7 しかし、私たち一人一人に、キリストの賜物の秤に従って、恵みが与えられています。8 そこで、こう言われています。／「高い所に昇るとき／捕らえた者を引いて行き／人々に贈り物を分け与えられた。」9「昇った」というのですから、低い所、地上に降りておられたのではないでしょうか。10 この降りて来られた方ご自身が、すべてのものを満たすために、あらゆる天よりもさらに高く昇られたのです。11 そして、ある人を使徒、ある人を預言者、ある人を福音宣教者、ある人を牧者、教師としてお与えになりました。12 こうして、聖なる者たちを整えて奉仕の働きをさせ、キリストの体を造り上げ、13 ついには、私たちすべてが、信仰と神の子の知識において一つとなり、完全な者となって、キリストの満ち溢れる成熟した年齢に達するのです。14 こうして、私たちはもはや子どもではなくなり、人の悪だくみや、だまし惑わす策略によるどのような教えの風にも弄ばれたり、振り回されたりすることなく、15 愛をもって真理を語り、頭であるキリストへとあらゆる点で成長していくのです。16 キリストによって、体全体は、支えとなるすべての節々でつなぎ合わされ、一つに結び合わされて、それぞれの部分は分に応じて働いて、体を成長させ、愛の内に造り上げられてゆくのです。

(聖書 協会共同訳: ©日本聖書協会 Japan Bible Society, Tokyo 2018)

学び

1. 神はキリストを通して、ご自分の民にどのような賜物と召命をお与えになりましたか。(11-12節)
2. 神がそのような賜物と召命をご自分の子供たちに与えられた目的は何でしょうか？(13節)
3. 神への信仰と知識における一致の結果は何でしょうか？(14節, 16節)
4. 成熟したとき、神の子どもたちはどのような真理を語るのですか？(15節)

適応:
それぞれの賜物と召命は、どのように連動しているのでしょうか。どの賜物と召命が、社会的な働きのために働き、教会の内的な働きのために働くのでしょうか。それらはどのように異なり、どのように目的において一致しているのでしょうか？

ディスカッション:
真理を語るとはどういうことですか？愛をもって、真理を語るとはどういうことですか？(15節）その違いは何でしょうか？

シェア

誠実であると同時に、愛情深くあることが難しいと感じた状況を教えてください。そのような困難をどのように乗り越えましたか？

成長

賛美と具体的な祈りの課題を分かち合うことによって、互いに仕えましょう。

- 神が私たち一人ひとりをミニストリーの働きのために備えてくださるように、私たち一人ひとりが成熟するのを助けてくださるように、神が私たち全員を統合し、ご自身の聖なる教会として私たちを築き上げてくださるように祈りましょう。

- 神が教会の中で、私たち皆に愛をもって真理を語り、愛をもって支え合い、建て上げるすべを教えてくださるように祈りましょう。